

令和7年産 JALｰｸ滋賀 栗東地区版GAP 実践点検シート【米】

【点検方法】

- ① 点検は生産者自らが行き、実践できていると判断する場合には、チェック欄に「○」を付します。
- ② 実践できない項目がある場合は、チェック欄に「×印」を付し、その項目ごとに改善策、改善予定などを記入します。
- ③ ◆必須◆の表示がある項目は、法令遵守事項など必ず守らなければならない項目ですので、チェック欄はありません。（日付のみ記入します）

生産工程	点 検 項 目	チェック欄 記入日	改善策・予定
準 備	研修会参加やパンフレットなどにより農業生産に関する情報を収集する。	□ 月 日	
	たい肥、稲わらなどの有機物、または土づくり資材の施用による土づくりを行う。	□ 月 日	
	◆必須◆ 水田での農薬使用にあたっては、漏水防止を行うとともに農薬散布後1週間は落水、かけ流しをしない。	月 日	
育 苗	種子を更新する。また、種子の保証票を保管する。またはJ全量JA栗東市育苗センターを利用する	□ 月 日	
	種子消毒を使用した場合は、廃液は処理業者へ委託するなど適正に処理する。	□ 月 日	
栽培管理	肥料は、施肥基準等に基づいて適正な量・方法で施用する。	□ 月 日	
	カドミウム対策として出穂前後3週間の湛水管理をする。	□ 月 日	
	◆必須◆ 農薬は、ラベルに記載されている使用方法を守って使う。	月 日	
	◆必須◆ 液剤を使用する場合は、薬剤が残らないように調整する。やむを得ず残った場合は散布むらの調整等に利用する。	月 日	
	飛散低減ノズルへの交換や強風時に散布を行わないなど、農薬のドリフト防止対策を行う。	□ 月 日	
収 穫	収穫の際に他品種が混じらないようコンバインなどの点検・清掃を行う。	□ 月 日	
	収穫の際にはほ場を見て、適期収穫を行う。	□ 月 日	
乾燥調製	乾燥調製作業の開始前に、各設備の整備・点検を行う。また適切な温度管理を行う。	□ 月 日	
	コンタミ防止のため、乾燥調製作業の開始前や品種の入れ換え前に、各設備の清掃を行う。	□ 月 日	
全 般	◆必須◆ 肥料や農薬を整理整頓して保管している。	月 日	
	◆必須◆ 肥料袋などの使用済みプラスチックは農協等の回収に出すなど適正に廃棄する。	月 日	
	肥料や農薬の使用状況など栽培履歴の記帳を行い、購入伝票とともに保管する。	□ 月 日	

令和7年産 JALｰｸ滋賀 栗東地区版 JA米チェックシート

項目	チェック項目	結果	項目	チェック項目	結果
JA米の要件	銘柄が確認された種子栽培	□	記帳	農薬の使用基準を守りましたか？	□
	JAに出荷検査を受けている	□	異品種混入の防止	育苗～刈取で他の品種の混入はふせげましたか？	□
契約	出荷契約はむすんでいますか？	□		コンバイン・乾燥機の掃除はしましたか？	□
種子・苗	種子や苗は銘柄を確認しましたか？	□		種子や苗は品種名が区別できるようになってましたか？	□
記帳	栽培履歴は正しく記帳しましたか？	□		検査袋・検査依頼書に記載ミスはありませんか？	□
	使用した農薬の使用日・農薬名などは記帳されていますか？	□		品種と現物を確認しましたか？	□